

令和7年度 香美町立村岡中学校 学校経営方針

校 訓 自 立 ・ 敬 愛 ・ 礼 節

学校教育目標 **自ら学び ふるさとを誇り 笑顔あふれる生徒の育成**

(～ 自他を大切に 志高く 未来を切り拓く ～)

＜めざす生徒像＞ 「自 信」	○目と心で気持ちの良いあいさつ、返事ができ、笑顔あふれる生徒 ○自他を思いやり、夢や希望の実現に向けて挑戦する生徒	○自ら学び、深く考える生徒 ○「ふるさと村岡」に学び、愛し、語れる生徒
＜めざす学校像＞ 「信 頼」	○生徒の学びを大切にできる学校 ○地域に感謝し、貢献する誠実な学校	○人が大切にされる温かな学校 ○「チーム村岡」として強固な小中連携を進める学校
＜めざす教師像＞ 「信 念」	○わかりやすい授業、考えさせる授業づくりに努める教師 ○目をかけ、声をかけ、心をかけ、願いをかけ、時をかけて師弟同行に努める教師 ○率先垂範、百の論より一の実践に努める教師	○生徒を褒め、認め、自信を持たせて伸ばす教師

学校教育推進の視点 **「村中プライド」(自尊感情)を高めることから**

重点取組事項 **あいさつ・歌声・清掃、各教科の基礎力向上**

具 体 的 目 標		
【知 育】	【徳 育】	【体 育】
①基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と「確かな学力」の定着 ②自ら進んで学び、考え、表現する力の育成(体験的学習、学び合い・話し合いなどの工夫、ICT機器の活用などをとおして) ③キャリアプランニング能力の育成 ④「言語活動の充実」した授業 ⑤学習規律の徹底と、学習環境の充実 ⑥基本的学習習慣の定着と家庭との連携	①学級づくりを核として、皆で支え合い、ともに生きる心の育成 ②道徳教育、人権教育の充実、社会性の醸成 ③「命の大切さ」を基盤とした、全教育活動における心の教育の徹底 ④豊かな心を育む読書活動の推進 ⑤生徒会活動の活性化と、生徒自らが考え、行動する力の育成 ⑥ よきリーダーの育成と、よき校風の醸成	①「体を動かすことが楽しい」と感じさせる体育授業や体育的行事の工夫、展開 ②自分の体力や健康に関心を持つ態度や能力の育成 ③部活動等を通じた体力づくりの推進 ④ふるさとの食材を生かした食育の推進 ⑤自らの命を守り、安全を確保する能力を身に付ける教育の推進

目 標 達 成 に 向 け て		
学 校	家 庭・地 域	校 種 間 連 携
○あいさつ、大きな歌声、無言清掃の徹底 ○生徒用タブレット活用など指導法の工夫と授業改善、そのための校内研修の充実 ○生徒のよさを「褒め、認める」指導を大切にしたい学び合う学級集団づくり ○一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な教育支援を行うなど、特別支援教育の充実並びにその視点に立った教育活動の推進 ○朝読書の推進 ○「不登校」「いじめ」の未然防止、早期発見、早期対応 ○体育祭、全校マラソンなど全校的な行事・活動を通じた達成感の醸成 ○生徒の共感的理解に努め、「温かく、厳しく、諦めない」生徒指導	○対話や親身の相談、子どもを伸ばすことにより家庭・保護者との強い信頼関係を構築 ○家庭学習・自主学習の習慣づけ ○省テレビ、省モバイルの推進 ○家庭読書、新聞読みのすすめ ○地域に学ぶ「ふるさと教育」の推進 ○地域行事等への積極参加 ○ふるさと魚料理、福祉教育、思春期講話、書道や美術授業などへの専門家・ゲストティーチャーの招聘 ○トライやる・ウィーク、福祉体験、田植え・稲刈り体験学習、ボランティア体験などを通じた地域の方々との心の交流 ○学校・学年・保健だより等を通じた情報発信による理解促進	○キャリアノート・キャリアパスポートの活用と小中合同研修を通じた、さらなる小中連携の推進 ○乗り入れ授業、出前授業、研究授業、部活動体験などを通じた小中間交流や、接続の円滑化 ○小6対象の一日体験入学の実施 ○オープンスクールやスーパー連携事業などを通じた児童生徒・教員の交流 ○体験活動を通じた園児との交流の推進 ○出石特別支援学校みかた校との連携 ○部活動合同練習や、ふるさと学習、生徒会活動、ボランティア活動など、村岡高校との交流、連携 ○進路説明会の充実

＜家庭・地域の教育力＞
「共 育」

○子どもを温かく見守り、叱れる
○子どもに夢や人生を語る
○子どものために、教師とともに歩む
○魅力ある大人、手本となる行動